

2024年11月18日

各 位

会 社 名 株式会社ジャパンディスプレイ
代表者名 代表執行役会長 CEO スコット キャロン
(コード番号 6740 東証プライム)
問合せ先 執行役員 CFO 坂口 陽彦
(TEL. 03-6732-8100)

第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025の協賛契約締結のお知らせ

当社は、第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025（以下、本大会）のトータルサポートメンバーとして協賛契約を締結しましたので、お知らせいたします。

1. 大会概要

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのことであり、デフ（Deaf）とは英語で「耳がきこえない」という意味で、国際的な「きこえない、きこえにくい人のためのオリンピック」です。国際ろう者スポーツ委員会（ICSD）が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際総合スポーツ競技大会です。第1回は、1924年にフランスのパリで開催され、今回の東京2025デフリンピックがちょうど100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

東京2025デフリンピック大会情報サイト：<https://deaflympics2025-games.jp/>

- ・大会名称：第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025
- ・大会期間：2025年11月15日～11月26日（12日間）
- ・参加者数：各国選手団等 約6,000人（うち選手：約3,000人）
- ・参加国：70～80か国・地域
- ・大会会場：駒沢オリンピック公園総合運動場、東京体育館ほか



2. 協賛の内容

本大会の準備、運営等の全体をサポートすることを目的として、当社の透明インターフェイス12型及び、21型を貸与いたします。透明インターフェイスは対面する人と人の間に配置し、文字起こしアプリ等を用いて字幕化された会話内容を読み取りつつ、相手の表情や仕草を見ながらコミュニケーションを行うことのできる画期的なディスプレイです。翻訳機能があるアプリを使用すれば異言語間でのコミュニケーションも可能となるため、本大会のように耳がきこえない・きこえにくいアスリートの方々が集まる場において、よりフレンドリーに気持ちを伝えやすい環境を提供し、イベントの成功に貢献できます。



3. 当社代表執行役会長 CEO 兼 取締役 スコット キャロンのコメント

このたびはトータルサポートメンバーとして「東京 2025 デフリンピック」をサポートできますこと、大変光栄に思います。

当社は「今までにない発想と、限りない技術の追求をもって、人々が躍動する世界を創造し続ける。」を企業理念とし、世界初、世界一の技術の開発に取り組み、社会に貢献する製品を提供することを目指しています。「本大会においては対面する人との間に設置し、音声文字起こし／翻訳システムとして利用することによって、文字化された会話内容を読み取りつつ、画面越しに見える表情や仕草から相手の気持ちを感じながらコミュニケーションを行うことが可能な透明インターフェイスを提供し、この素晴らしい大会を支援いたします。

今回のスポンサーシップを通じ、世界中のすべての人々が共にスポーツを楽しむことで、日本初開催、100周年となる節目の本大会がインクルーシブな社会の実現の礎となることを心からお祈り申し上げます。

以 上